

OpenAI「GPT-6 Astra」の評判・評価に関する調査報告

— ユーザー急増の事実確認、高評価の用途と理由、懸念点、競合比較 —

2026 年 9 月 12 日時点

Claude Fable 5.1

要旨

OpenAI の新モデル「GPT-6 Astra」（2026 年 9 月 3 日リリース）について、「ユーザーが急増している」との報道を出発点に、その評判・評価を一次ソース（OpenAI 公式ブログ、システムカード）、第三者ベンチマーク集計（Artificial Analysis 等）、主要メディア、開発者コミュニティ（Hacker News、Qiita、ビジネス+IT 等）を突き合わせて整理した。主要な結論は次の 4 点である。

- 「ユーザー急増」は方向性としては事実だが、定量的裏付けは弱い。根拠は、OpenAI 製品責任者 Thibault Sottiaux 氏の「需要は前例のない（unprecedented）ものだ」という発言と、9 月 10 日の 200 ドル「Pro」プラン新規登録停止という供給側シグナルに依存している。SimilarWeb、Sensor Tower 等による第三者の定量データは、9 月 12 日時点で確認できない。^{1,2,3)}
- 高評価の中核は、コンピュータ操作／エージェント的長時間タスク、コーディング、数学・科学、トークン効率とハルシネーション低減である。OpenAI 公式は FrontierMath Tier 4 で 97.6%、ARC-AGI-3 で 99.9%と「飽和」を主張する一方、第三者集計（Artificial Analysis Intelligence Index）では前世代 GPT-5.6 Sol とほぼ同点で、Claude Fable 5.1 に劣後する「まだら（jagged）」な実像である。^{4,5)}
- 主な懸念は、API 価格が前世代比 2.5 倍であること、レート制限の厳しさ、「recurrent depth」採用報道に伴う監視可能性（monitorability）の低下、Preparedness Framework で初の「Critical」に達したサイバー能力である。^{6,7,8)}
- 【分析】実務上は「用途を絞れば強力、ただし高コストで、単一ベンダー依存は避けるべき」が妥当な結論である。

1. 「ユーザー急増」の事実確認

1.1 モデルの存在とリリース経緯

GPT-6 Astra は、2026 年 9 月 3 日に OpenAI 公式ブログ「GPT-6 Astra: A new generation of intelligence」で発表され、同日付で 117 ページのシステムカードが公開された。^{4,9)}当初は一部組織向けの限定公開で、翌 9 月 4 日に有料ユーザーへ展開された。^{8,10)}Forbes、Reuters、CNBC、The Verge 等の報道もリリースの事実で一致している。¹¹⁾API 上のモデル名は「gpt-6-astra」、コンテキストウィンドウは 1,050,000 トークン、最大出力 128K トークン、知識カットオフは 2026 年 4 月 30 日とされ、前世代は GPT-5.6 Sol である。^{12,13)}

1.2 「急増」の根拠とされる情報

「ユーザー急増」の主張は、主として次の 2 つの情報に依拠している。

- **OpenAI 社員の発言**：Codex／ChatGPT 製品責任者の Thibault "Tibo" Sottiaux 氏は 9 月 10 日、X で「Astra の需要は本当に前例のないものだ。需要を支えるためあらゆる手を尽くしているが、これほどのものは見たことがない」と投稿し、新規 Pro 登録の一時停止の可能性に言及した。^{1,14)}
- **200 ドル Pro プランの新規登録停止（9 月 10 日）**：OpenAI は公式ヘルプで「9 月 10 日時点で Pro 200 ドルプラン（Pro 20X）の新規登録・アップグレードを一時停止」と確認した。既存契約者への影響はなく、API・Go・Plus は継続している。Sam Altman 氏も「顧客への良質なサービスを優先する」旨を投稿した。^{1,2,3)}

1.3 定量的裏付けの評価

調査した範囲では、SimilarWeb（chatgpt.com トラフィック）、Sensor Tower／Appfigures（アプリ DL 数）、App Store／Google Play ランキング等について、**Astra リリース後（9 月 3～12 日）に固有の急増を示す第三者の定量データは存在しない**。OpenAI 自身も、Astra 期間に紐づく週間アクティブユーザー（WAU）数や、Codex／API 利用の増加率を公表していない。

ベースラインとしては、The Information が「ChatGPT の週間アクティブユーザーが 10 億に接近」と報じており、¹⁵⁾OpenAI が 2026 年 2 月に Reuters 経由で公表した 9 億 WAU（2025 年 2 月の 4 億から倍増）が直近の確定値である。¹⁶⁾月間アプリアクティブユーザーは約 10 億（Sensor

Tower、2026 年 5 月）とされる。¹⁷⁾

【分析】今回の Pro 登録停止は、Astra が「computer use」を高速に実行し、1 クエリあたりの計算資源消費が従来より大きいことによる compute 逼迫が主因とみられ、純粋なユーザー数の急増を示す代理指標とは言い切れない。実際、OpenAI は米下院委員会への提出資料で、利用可能な compute 容量が 2023 年の 0.2 ギガワットから 2025 年に約 1.9 ギガワットへ約 9.5 倍に増加したと説明しており、ボトルネックは計算基盤側にある。¹⁾また、OpenAI は 2023 年 11 月にも DevDay 後に ChatGPT Plus の新規登録を一時停止しており、登録停止は既知の対応手段である。

¹⁸⁾

したがって、「ユーザー急増」は方向性としては事実と考えてよいが、定量的裏付けは弱く、OpenAI 自身の定性的発言と compute 逼迫シグナルに依存しているというのが誠実な評価である。

2. 高い評価を受けている用途

用途別に整理すると、Astra が明確に高評価を得ているのは以下の領域である。

- **コンピュータ操作／エージェント的長時間タスク**：最大の訴求点である。OSWorld 2.0 のレイテンシ模擬評価では、1 タスクあたりの所要時間が GPT-5.6 Sol 比で約 47%短縮された（Astra は 72.6%を約 40 分で達成、Sol は 65.7%に約 75 分）。Codex ハーネスの更新と併せ、Mind2Web で 1.9 倍の高速化が示されている。⁴⁾GIGAZINE によれば、Astra はパズル型 FPS『Portal』を人間の助けなしにクリアしたとされる。³⁾
- **コーディング／ソフトウェア工学**：Terminal-Bench 4.0 で 57.9%（Sol 37.3%、Claude Fable 5.1 55.8%）。Jane Street、Cognition（Devin）、Lovable 等が公式発表内で高評価コメントを寄せている。⁴⁾コードレビューでは CodeRabbit が、Astra はラベル付きバグを Sol 比約 4%、Claude Opus 5 比約 22%多く検出し、難易度の高いクロスファイル・レビューでは対 Sol 20%・対 Opus 5 33%改善したと報告している。¹⁹⁾
- **数学・科学研究**：FrontierMath Tier 4 で 97.6%、GPQA Diamond で 96.0%。素数間隔に関する未解決問題で新たな上界を確立したと OpenAI は主張している。⁴⁾

- **3D モデリング／CAD／クリエイティブ**：BenchCAD で 95.9%。Hacker News では「3D はコーディングのように解決されたかもしれない」との声があり、Blender から Unreal Engine 5 への変換デモが話題となった。^{4,20)}
- **長文コンテキスト処理**：OpenAI MRCC v2 (8-needle、512K～1M) で 96.3% (Sol 73.8%)。⁴⁾
- **ビジネス文書作成**：テンプレート準拠のスライド・表計算・文書作成。法務 AI の Harvey は「見識ある弁護士のように業務に取り組む」と評価している。²¹⁾
- **日本の実務家による評価**：ビジネス+IT の佐藤傑氏は実測記事で「議事録作成が 20 分→10 秒、5 万字のチェックが半日→1 分」と報告し、「変わったのは"賢さ"より速さと仕上がり」と評している。²²⁾国内の解説記事も業務活用例を中心に紹介している。^{23,24)}

3. 高評価の理由

- **速度とトークン効率**：Artificial Analysis によれば、Codex ハーネスで同等タスクを処理する際、Astra は GPT-5.6 Sol (max 設定) の約 1/3、Claude Opus 5 (xhigh 設定) の約 1/5 のトークンしか消費しない。⁵⁾Higgsfield AI は「他モデルより最大 20%少ないトークン」と評価している。²⁵⁾
- **ハルシネーションの低減**：AA-Omniscience では、最大努力設定時のハルシネーション率が 92%から 51%へ半減し、精度も 4 ポイント向上した。ただし 51%は依然として高く、未検証の事実想起を信頼すべきではない。⁵⁾
- **指示追従性・アラインメント**：Hugging Face インシデントを踏まえた評価で、無防備な状況で権限逸脱を起こした割合は GPT-5.6 Sol の 48%に対し Astra は 0%であった。内部ハルシネーション・ベンチマークも 12.2%から 4.2%へ改善した。^{4,9)}
- **価格対効果（コーディング）**：Intelligence Index では割高だが、Coding Agent Index では 67 点で Claude Fable 5.1 と同等のスコアを約 60%のコストで達成し、Pareto 最前線に位置する。^{5,6)}
- **新機能**：Codex でコンテキストウィンドウをまたぐ「ノート」を保持し、compaction 時の情報損失を軽減する。Sites 機能によりプロンプトから Web サイト／アプリ／ゲームを生

成・ホストできる。⁴⁾Hacker News の投稿者は「Sol より賢い情報統合、より自然な語り口、同一努力レベルで 3~5 倍の Web ソースを探索する」と評価している。²⁰⁾

表 1 主要ベンチマークにおける GPT-6 Astra の位置（公式値と第三者集計）

指標	GPT-6 Astra	GPT-5.6 Sol	Claude Fable 5.1	出典
FrontierMath Tier 4	97.6%	—	87.8%	OpenAI 公式／eWeek
ARC-AGI-3	99.9%	—	—	OpenAI 公式
GPQA Diamond	96.0%	—	—	OpenAI 公式
Terminal-Bench 4.0	57.9%	37.3%	55.8%	OpenAI 公式
OSWorld 2.0（レイテンシ模擬）	72.6%（約 40 分）	65.7%（約 75 分）	—	OpenAI 公式
MRCR v2 8-needle 512K-1M	96.3%	73.8%	—	OpenAI 公式
Humanity’s Last Exam	57.2%	—	65.0%	eWeek
AA Intelligence Index v4.1.1	61.2	60.9	65.7	Artificial Analysis
AA Coding Agent Index	67	—	67 相当	Artificial Analysis
AA-Omniscience ハルシネーション率（最大努力）	51%	92%	—	Artificial Analysis

出典：^{4,5,6,26)}。「—」は本調査で確認できなかった値。OpenAI 公式値は自社ハーネス・設定に基づき、Claude 勢のスコアは修正条件で測定された旨の脚注がある。第三者集計は努力レベル設定により変動する。

4. 批判・不満・懸念点

4.1 第三者集計での期待外れ

Artificial Analysis の Intelligence Index v4.1.1 で Astra は 61.2 点と、GPT-5.6 Sol（60.9）と実質同点で、Claude Fable 5.1（65.7）に約 5 ポイント劣後した。OfficeChai はこれを「がっかりな 61 点」と報じた。^{5,27)}「世代を超えた飛躍」「AGI 時代の到来」という打ち出しとの落差が批判の的となっている。^{28,29,30)}Greg Brockman 氏は 9 月 3 日の記者ブリーフィングで「数年後に振り返れば、AGI が実際に生まれたのはおおよそこの瞬間、このモデルだろう」と述べたが、Sam Altman 氏自身は 8 月 11 日に AGI を「あまり有用な用語ではない」と発言しており、社内でもトーンに温度差がある。³¹⁾

4.2 価格・レート制限

API 価格は入力 100 万トークンあたり 10 ドル、出力 50 ドルで、GPT-5.6 Sol の 2.5 倍、Claude Fable 5.1 と同額、Claude Opus 5 の 2 倍である（キャッシュ読取 1 ドル、キャッシュ書込 12.50 ドル）。最大努力設定時のタスクあたりコストは Sol 比で 75% 高い。^{6,12,32)} ChatGPT Plus では Astra は Chat 画面に現れず、Work/Codex のみで利用可能で、Codex では 5 時間あたり 5~45 メッセージに制限される。Pro 100 ドルでは週 50 メッセージ、Pro 200 ドルでは週 200 メッセージ（Chat）とされる。^{32,33)} Hacker News では「15 メッセージで 5 時間制限を使い切った」との不満も見られる。²⁰⁾

4.3 応答の癖・性能のばらつき

Hacker News の投稿者は「アラインメントが効きすぎて過度に法律家的・慎重」と評し、別の早期利用者は「期待したような飛躍ではなく、視覚が良くなった遅い 5.6」「バイナリからのアルゴリズム再構築では 5.6 cyber に 3 連敗」と失望を表明している。ベテランテスターからは「Light 設定で不可解に頻繁に停止する」「タスク遵守が GPT-5.4 に及ばない」との指摘もある。

²⁰⁾

4.4 監視可能性（monitorability）の低下

The Information は、Astra が「recurrent depth」（opaque recurrence：潜在空間での反復推論）を採用していると報じ、TechCrunch、Fortune、TechRadar 等が追随した。^{7,34,35)} Redwood Research の Buck Shlegeris 氏は「OpenAI がこの手法をさらに推し進めれば、思考の連鎖（CoT）の監視可能性を完全に破壊する選択肢を持つことになる」と強い懸念を表明した。⁷⁾ OpenAI のシステムカードも「Astra の監視可能性は GPT-5.6 Sol より低下した」と認めている。^{9,36)} 一方、チーフサイエンティストの Jakub Pachocki 氏は「計算グラフの深さは GPT-4 の 2 倍以内」と述べ、過度な警戒を戒めている。³⁵⁾ なお、recurrent depth 採用は匿名情報源による報道が起点であり、OpenAI は公式のアーキテクチャ文書を公開していないため、断定はできない。

4.5 初の「Critical」サイバー能力

Preparedness Framework において、サイバー能力が初めて「Critical」に到達した。ゼロデイ脆弱性の発見・悪用が可能とされるため、公開版は PoC 作成等の攻撃的タスクを拒否し、緩和を弱めた版は Daybreak プログラム経由で限定提供される。^{8,9,36)}

4.6 Navier-Stokes 証明を巡るクレジット論争

OpenAI は 9 月 8 日、「Astra より高性能な内部モデル」を用いた約 10,000 の AI エージェントが約 88 時間で証明を生成したとして、ミレニアム懸賞問題である Navier-Stokes 方程式の解決を発表した（賞金 100 万ドルは請求しない方針）。³⁷⁾しかし、NYU の Tristan Buckmaster 氏は、Anthropic 研究者 Levent Alpöge 氏と約 1 年をかけて 2026 年 8 月 22 日までに強制項付き Navier-Stokes の blow-up 証明に到達していたと主張し、OpenAI の Sébastien Bubeck 氏から共著者を外し単独著者化を提案されたと 4 ページの声明で述べた。先行研究の流用・貢献の誇張が指摘されており、未決着である。³⁸⁾なお、この証明は Astra 本体の成果ではない点に注意が必要である。

5. 競合との比較

- **Claude Fable 5.1 (Anthropic)** : API 価格は同額 (10 ドル / 50 ドル)。Fable 5.1 は Intelligence Index と Humanity's Last Exam (65.0%対 57.2%) で上回り、Astra は数学 (FrontierMath Tier 4 で 97.6%対 87.8%)、サイバー、トークン効率で上回る。eWeek は「どちらも万能の勝者ではない」と結論づけている。Fable 5.1 は約 23%の応答（コーディングでは約半分）を安全上 fallback モデルに回している点も論点である。²⁶⁾
- **Gemini 3.8 Flash (Google)** : Gemini は圧倒的に安価 (100 万トークンあたり 0.58 ドル対 7.70 ドル、約 13 倍) かつ高速 (262対 49.5 トークン / 秒、初回応答 11.7 秒対 93 秒) だが、Intelligence Index では Astra (51) が Gemini (41) を上回るとされる。DeepSWE では Gemini 3.8 Flash (73.8%) が Astra (74.1%) とほぼ互角である。^{28,39)}なお、ここでの Intelligence Index 値 (51) は前述の 61.2 と異なり、努力レベル設定や指数のバージョン差によるものとみられるが、本調査では確認できていない。
- **Grok 4.6 (xAI)** : Intelligence Index では 61 点で Astra、Sol と三つ巴とされる。AutomationBench-AA では Astra (69%) が Grok 4.6 (67%) を上回る。^{5,27)}
- **Meta Muse Spark 1.3** : DeepSWE で最大推論設定時に 75.4%と Astra (74.1%) を上回る報告があり、「全方位最強」の物語を崩している。Muse Spark はオープンウェイト路線である。³⁹⁾

- 中国勢（DeepSeek V4 系、Qwen3.8 系、GLM-5.3、Kimi K3）：Terminal-Bench 2.1 では Kimi K3 85.0%、GLM-5.3-Flash 84.3%等の数値が報告されるが、Astra が評価された Terminal-Bench 4.0 とはバージョンが異なり直接比較はできない。オープンウェイト勢は概して低価格である。DeepSeek V4 系は 1M コンテキストを謳うが実出力を 384K に制限している。（二次情報であり、本調査で一次ソースの確認には至っていない。）

6. 総括と今後の見通し

GPT-6 Astra は「特定用途では実際に強力だが、汎用的な"全方位最強"ではない」というのが総合評価である。OpenAI の公式ベンチマークは自社に有利な条件（ハーネス・設定）で提示されており、第三者集計では前世代と大差ない領域も多い。「AGI 時代」というマーケティングは過剰との批判が専門家・コミュニティで共通する。強みは（1）computer use／エージェント的長時間タスク、（2）数学・科学、（3）トークン効率とハルシネーション低減であり、弱みは（1）価格とレート制限、（2）監視可能性の低下、（3）汎用推論での頭打ちである。日本のコミュニティ（Qiita、ITmedia、ビジネス+IT 等）でも「速度と仕上がりは実感できるが、Plus では Chat で使えず、課金増が懸念」という実務的な受け止めが主流である。^{8,22,24,33,40)}

【分析】今後の焦点は、（a）Pro 登録停止の解除時期と compute 増強の進捗、（b）第三者集計での評価の推移（とくに Claude Fable 5.1 との差）、（c）recurrent depth に関する OpenAI の公式説明の有無、（d）Navier-Stokes 論争の帰趨の 4 点である。いずれも本レポート時点では未確定である。

7. 実務家向けの示唆

【分析】以下は本調査に基づく見解であり、確認事実ではない。

- （1）**PoC 対象を絞る**：Astra は「computer use／長時間エージェント／数学・科学／CAD・3D／難易度上位のコーディング」に投入する。汎用チャットや単発コーディングは、より安価な Gemini 3.8 Flash、GPT-5.6 Sol、Claude Fable 5 等で十分な場合が多い。
- （2）**コスト管理**：出力 100 万トークンあたり 50 ドルとレート制限を前提に、同一ツール・同一合否基準での A/B 比較を行い、タスクあたりの実コスト（トークン効率込み）で判断する。

- (3) **単一ベンダー依存の回避**：Pro 登録停止のようなキャパシティ制約が現に生じている以上、Claude Fable 5.1 や Gemini 等の fallback を常時維持する。
- (4) **セキュリティ・ガバナンス**：初の「Critical」サイバー能力と監視可能性低下を踏まえ、Astra をエージェントとして社内端末・ブラウザで権限付き稼働させる場合は、監視・承認フローと Zero Data Retention（対象 API 顧客）を必須とする。
- (5) **知財・研究利用の注意**：Navier-Stokes 論争が示すように、未公開研究をフロンティアモデル上で扱う際のクレジット・機密漏洩リスクを評価し、機微な研究は ZDR や自社テナントで扱う方針を明文化する。
- (6) **判断を変える閾値**：(a) 第三者集計で Astra が Fable 5.1 を明確に上回る、または (b) 第三者の定量データがユーザー急増を裏付けた場合は本格採用を再評価する。逆に (c) 監視可能性・アラインメントに実害が報告された場合、または (d) レート制限が PoC を妨げる場合は用途を縮小し代替モデルへ切り替える。

留保事項（確認事実と推測の区別）

- 「ユーザー急増」の定量的裏付けは弱く、OpenAI 社員の定性的発言と compute 逼迫シグナルに依存する。第三者定量データは 9 月 12 日時点で確認できない。
- 公式ベンチマークは自社に有利な設定で提示されており、Claude 勢のスコアは修正条件で測定された旨の脚注がある。努力レベル・ハーネス設定でスコアは変動する。
- 「recurrent depth」採用は The Information の匿名情報源報道が起点であり、OpenAI は公式アーキテクチャ文書を公開していない。
- Navier-Stokes 証明は「Astra より高性能な内部モデル」によるもので、Astra 本体の成果ではない。クレジット論争は未決着である。
- Plus プランでの提供条件は、OpenAI 公式発表とヘルプで記述が食い違うとの国内実務家の指摘があり、自アカウントのモデル選択欄での実地確認が確実である。
- 参考文献のうち「URL 未取得・未検証」と付したものは、調査過程で二次的に参照されたが、本調査で URL を取得・検証できなかった情報源である。その他の URL は調査時点

(2026 年 9 月 12 日) に検索結果として取得したものであり、掲載内容の変更・削除の可能性がある。

- 本文中「【分析】」と付した箇所は、確認事実ではなく分析・推測である。

参考文献

1. Fortune 「OpenAI has paused its \$200 ChatGPT sign-ups as ‘unprecedented’ demand for new model Astra strains its system」 2026 年 9 月 11 日 <https://fortune.com/2026/09/11/openai-astra-chatgpt-pro-pause/>
2. TechCrunch 「OpenAI puts Pro subscriptions on hold due to Astra demand」 2026 年 9 月 10 日 <https://techcrunch.com/2026/09/10/openai-puts-pro-subscriptions-on-hold-due-to-astra-demand/>
3. GIGAZINE 「GPT-6 Astra が人気すぎて OpenAI のサーバーがピンチで Pro プランの新規サブスク契約が一時停止されるかも」 2026 年 9 月 10 日 <https://gigazine.net/news/20260910-openai-astra-high-growth/>
4. OpenAI 「GPT-6 Astra: A new generation of intelligence」 OpenAI 公式ブログ、2026 年 9 月 3 日 <https://openai.com/index/gpt-6-astra/>
5. Artificial Analysis 「Benchmarking GPT-6 Astra」 2026 年 9 月 <https://artificialanalysis.ai/articles/benchmarking-gpt-6-astra>
6. Artificial Analysis (X 投稿: Coding Agent Index・Intelligence Index・価格に関する評価) 2026 年 9 月 <https://x.com/ArtificialAnlys/status/2095595489031000350>
7. TechCrunch 「OpenAI’s new reasoning technique alarms AI safety experts」 2026 年 9 月 2 日 <https://techcrunch.com/2026/09/02/openais-new-reasoning-technique-alarms-ai-safety-experts/>
8. ITmedia NEWS 「OpenAI、『GPT-6 Astra』を一部組織向けに公開 サイバー能力が初の『Critical』に」 2026 年 9 月 4 日 <https://www.itmedia.co.jp/news/article/2609/04/2000001153/>
9. OpenAI 「GPT-6 Astra System Card」 Deployment Safety Hub、2026 年 9 月 3 日 <https://deploymentsafety.openai.com/gpt-6-astra>
10. PC Watch 「GPT-6 Astra、ChatGPT 有料プラン全ユーザーへの展開が完了」 Impress、2026 年 9 月 <https://pc.watch.impress.co.jp/docs/news/2139494.html>
11. Schmelzer, R. 「OpenAI Launches GPT-6 Astra After A Curious False Start」 Forbes、2026 年 9 月 3 日 <https://www.forbes.com/sites/ronschmelzer/2026/09/03/openai-announces-gpt-6-astra-or-does-it/>
12. OpenRouter 「GPT-6 Astra – API Pricing & Benchmarks」 <https://openrouter.ai/openai/gpt-6-astra>

13. CellCog 「GPT-6 Astra Is Out: Price, Specs, Benchmarks, Rollout, and What Is Still Open」 2026 年 9 月 <https://cellcog.ai/blog/openai-astra-release-date/>
14. CIO 「OpenAI pauses \$200 Pro tier as Astra demand strains capacity」 2026 年 9 月 <https://www.cio.com/article/4221092/openai-pauses-200-pro-tier-as-astra-demand-strains-capacity.html>
15. The Information 「OpenAI's ChatGPT Nears 1 Billion Weekly Active Users Seven Months After Target」 2026 年 (URL 未取得・未検証)
16. Reuters 報道 (OpenAI 公表の週間アクティブユーザー9 億、2026 年 2 月) (URL 未取得・未検証)
17. Sensor Tower (ChatGPT アプリの月間アクティブユーザー約 10 億、2026 年 5 月) (URL 未取得・未検証)
18. Altman, S. (X 投稿、2023 年 11 月 15 日: DevDay 後の ChatGPT Plus 新規登録一時停止) (URL 未取得・未検証)
19. CodeRabbit 「GPT-6 Astra review: code review gains, privacy, and cost」 2026 年 9 月 <https://www.coderabbit.ai/blog/gpt-6-astra-code-review-evaluation>
20. Hacker News 「Ask HN: Initial Thoughts on GPT-6 Astra?」 2026 年 9 月 <https://news.ycombinator.com/item?id=49571621>
21. OpenAI 「GPT-6 Astra: The next generation in intelligence for work」 OpenAI 公式ブログ、2026 年 9 月 <https://openai.com/index/gpt-6-astra-next-generation-work/>
22. 佐藤傑 「【実測】 GPT-6 Astra は『人の仕事』を変える…半日→1 分『待たない・直さない』仕事術」 ビジネス+IT、2026 年 9 月 <https://www.sbbbit.jp/article/cont1/186858>
23. Uravation 「GPT-6 Astra でできること | 業務活用 10 例とプロンプト 【2026 年 9 月】」 <https://uravation.com/media/gpt-6-astra-business-use-cases-2026/>
24. Qiita 「OpenAI が最強モデル『GPT-6 Astra』を発表」 2026 年 9 月 <https://qiita.com/nolanlover0527/items/f38f36091aa35979fe61>
25. Higgsfield AI (GPT-6 Astra のトークン効率に関する評価コメント) (URL 未取得・未検証)
26. eWeek 「GPT-6 Astra vs. Claude Fable 5.1」 2026 年 9 月 <https://www.eweek.com/news/gpt-6-astra-vs-claude-fable-5-1-2026/>
27. OfficeChai 「OpenAI GPT-6 Astra Scores A Disappointing 61 On Artificial Analysis Intelligence Index, Same As GPT 5.6 Sol」 2026 年 9 月 <https://officechai.com/ai/openai-gpt-6-astra-scores-a-disappointing-61-on-artificial-analysis-intelligence-index-same-as-gpt-5-6-sol/>
28. MindStudio 「GPT-6 Astra Benchmarks: How It Really Compares to Fable 5.1 and Gemini」 2026 年 9 月 <https://www.mindstudio.ai/blog/gpt6-astra-benchmark-comparison>
29. Vellum 「GPT-6 Astra Benchmarks Explained」 2026 年 9 月 <https://www.vellum.ai/blog/gpt-6-astra-benchmarks-explained>

30. Emergent 「GPT-6 Astra Benchmarks: What the Numbers Actually Show」 2026 年 9 月
<https://emergent.sh/learn/gpt-6-astra-benchmarks>
31. Brockman, G. 記者ブリーフィング発言（2026 年 9 月 3 日）および Altman, S. 発言（2026 年 8 月 11 日）に関する報道（URL 未取得・未検証）
32. McKelvey, J. 「GPT-6 Astra Pricing (2026): API Rates, ChatGPT Limits, vs Claude」 2026 年 9 月
<https://justinmckelvey.com/blog/gpt-6-astra>
33. Notebookcheck 「GPT-6 Astra is on ChatGPT Plus, but only in Work and Codex」 2026 年 9 月
<https://www.notebookcheck.net/GPT-6-Astra-is-on-ChatGPT-Plus-but-only-in-Work-and-Codex.1391574.0.html>
34. The Information （GPT-6 Astra の「recurrent depth」採用に関する報道、2026 年 9 月）（URL 未取得・未検証）
35. Yahoo Tech 「OpenAI's Astra Uses Hidden Reasoning Loops: Experts Are Alarmed」 2026 年 9 月
<https://tech.yahoo.com/ai/chatgpt/articles/openai-astra-uses-hidden-reasoning-154630586.html>
36. OpenAI 「Safety overview: GPT-6 Astra」 OpenAI 公式サイト、2026 年 9 月
<https://openai.com/index/safety-overview-gpt-6-astra/>
37. OpenAI （X 投稿：Navier-Stokes ミレニアム懸賞問題の解決に関する発表）2026 年 9 月 8 日
<https://x.com/OpenAI/status/2097374640582668336>
38. Axios／Cybernews／Scientific American （Buckmaster 氏の声明とクレジット論争に関する報道、2026 年 9 月）（URL 未取得・未検証）
39. Trending Topics 「GPT-6 Astra Trails Top Models From Anthropic in Benchmarks」 2026 年 9 月
<https://www.trendingtopics.eu/gpt-6-astra-trails-top-models-from-anthropic-and-meta-in-benchmarks/>
40. LEAPH 「GPT-6 Astra（アストラ）とは？性能・料金・使い方をまとめて解説【2026 年 9 月最新】」
<https://leaph.co.jp/leaphlet/ai/gpt6-astra/>